

所沢の自然と農業
2026 年 1 月度定例会議事録

日時：2026 年 1 月 8 日（木）13:00～17:00

場所：新所沢まちセン学習室 4 号

出席者（21 名）：渡部、松澤、淵野、影山、中原、井上、松崎、中村、大館、岡崎、永橋、丹、岡崎 絹川、川口、大熊、澤田、横山、山下、林、松原、朝比、稲村（記録）

1、ところざわ倶楽部 19 期会費の徴収の件（横山）

＊会員名簿にある未払いの会員数は 7 名である。7 名にメールで連絡をし、ところざわ倶楽部を続けるのかやめるのか稲村が確認をとることとした。

＊アンケート調査を実施し結果をまとめているところである。文芸講座、20 周年記念事業についてアンケートの結果を見て方向性を決める。

＊ホームページについて、担当が玉上さんから松原さんに交代する。HP の全面的見直しに関連して、今年 1 年間は新、旧ホームページを配信する。日曜日に旧ホームページ、3 日後に新ホームページを配信することとした。

＊広場 3 月号に新規加入者の紹介記事を写真いりで載せる。当サークルも新規に加入された方が 5 人いるのでそれぞれ原稿をお願いする予定である。

2、市大ファームの報告と予定（中原）

＊陽子ファームの落ち葉掃きの参加人数は現時点で昨年の 60%程度となっており 30 名程予定より少ない。市大ファームと自然と農業のグループは第 2 会場を担当してもらいたい（約 18 名）。例年の開催セレモニーを開催せず、柳瀬公民館に集合後、車に分乗して現場に行ってもらいたい。

＊市大ファームは出来るだけ自給自足で持続可能な農業を目指し肥料は落ち葉堆肥を作り、生ごみ堆肥も出来るだけ使用して行く。環境市民の会の服部さんは生活クラブのデポから生ごみ廃品を回収し、市大ファームに設けてある堆肥場に集積するとのこと。

＊2 月 1 日（日）にすずかめで総会を開催し、2 月 5 日（木）畑で作付け会議を行う予定である。

＊12 月 18 日サツマイモ研究会を開き、昨年度のサツマイモ不作対策を話し合った。
出席者：中原、岡崎、井上、松崎、林、三谷（トコトコ）。伊東農園の伊東社長のアドバイスを参考にし、活着までにやることとして①堆肥投入②高畝（水はけ、通期）③保水・高温対策（白黒マルチ）を申し合わせた。

3, 北野ファーム（岡崎）

*1月21日（水）総会を開催予定。

*白菜、サトイモ、ホーレンソウの育ちは良かった。しかし、サトイモは子芋のつきがよくなかった。年間を通して言えることは夏場対策の工夫が大切だと思う。夏場の参加者も少なかった。

*落ち葉堆肥用の落ち葉の確保はトトロ21号地が主であるが、所沢西高校からも調達している。トトロ57号地の落ち葉掃きも可能性はあるが活動を広げる人数の問題があり実現していない。

*トトロの活動も活動人数が減ってきている。トトロの森の全体管理でも協力団体が減ってきている。

*21号地の管理活動も年4回程度であり、参加人数がだんだん減ってきている。

トトロ21号地の管理については当初のいきさつについて井上さんから説明があった。山田ファームを運営していくうえで21号地の管理活動が必要で山田ファームで使用する枯れ葉堆肥を作る必要があった。当初に比べトトロの森の活動人数が少なくなっている。自然と農業サークルからの参加が少ない。

参加人数減少の問題は黄林閣のボランティア活動にも顕著に表れており、小手指、狭山ヶ丘方面からの参加者が少なくなっている。この問題を解決する為には、まず皆積極的に参加するよう声掛けを行う、予定を早めに皆に通知すること（特に落ち葉掃きの日程）、新しく入会された人たちに積極的に参加してもらい、もう一度トトロの森維持活動の意義を学びなおすなどの意見が出された。

トトロ21号地の維持活動については、北野ファームとの関係で岡崎さんが活動の代表としてすすめてもらう。トトロ21号地の維持管理活動（含む落ち葉掃き）のスケジュールを早めにだしてもらうこと、トトロの森を含む狭山丘陵の観察会の立案、トトロの森維持活動の意義と現状と未来について荻野トトロ財団理事（？）に講演を頼み学び直しを行う。井上さんに荻野さんとのコンタクトをお願いする。渡部さんの意見として、荻野さんに講演を頼むなら会場をコロットにしてはどうかという意見が述べられた。

4, 黄林閣のボランティア予定（稲村）

*1月の活動は1/20と1/30。

5, 伊東農園の落ち葉掃き。

*1/10の枯れ枝拾いは自然と農業サークルから13名、市大ファームから9名、北野ファーム1名、その他2名の合計25名となった。

1/24の落ち葉掃きは自然と農業21名、トコトコ21名、秩父学園9名など合計で60名程になる見込みである。特にトコトコ農園には感謝したい。

6、会計報告（中村）

* 中村さんより 25 年度会計報告がなされた。次期繰越金は 21,011 円となった。今年度の会費として 500 円を徴収した。

7、2026 年度の活動計画案。（稲村）

* 新茶摘みについては昨年同様増田園を計画するが、昨年社長がなくなり息子さんの代になっており、茶摘みを続けられるかどうかわからない。浪間さんが不在なので、近いうちに増田園さんの意向を確かめてみる。但し、増田園の我々が茶摘みをした茶畑は茶木が伸び放題となっており手が入っていないとの情報がある。増田園は茶摘みをやらないかも知れない。

* 和田園の茶摘みについては、和田社長は希望している。増田園との日程の調整も必要となるので一度会って意向を聞いてみることにする。和田園は交通の問題があり何人くらい参加できるかが問題となる。

* バス旅行、3 月の春季ハイキングについては 2 月の定例会に皆さんとアイディアを出し合って決めたい。

2 月の定例会は 2 月 12 日（木） 新所沢まちセン。